

令和3年10月31日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県第2区
滋賀県選挙管理委員会

コロナに打ち勝つ！ 景気回復・所得向上・社会保障充実

感染症から命と暮らしを守り抜く

- 希望する方のワクチン接種を11月前半に完了
- 年内の経口薬普及を促進、必要な病床数と人材の確保に全力
- 最前線でご対応頂いている医療機関への財政支援の充実
- 雇用調整助成金の特例措置を継続し雇用を確保
- コロナ禍の影響で経済的な困難にある子育て世帯、非正規雇用者等への支援
- コロナ禍の影響を受ける中小企業等に業種を限定しない大胆な支援

所得を増やし、消費マインドを改善

- 全体的な給与水準の向上と、そのための企業支援
- 看護、介護、保育等の現場で働く方の処遇を大幅改善
- 子育て世代の教育費や住居費の支援、出産一時金増額
- 中小企業等の支援のため、事業再構築補助金の大幅拡充
- 儲かる農業で、農業・農村の所得の増大、農林水産業の成長産業化
- 米の市場隔離等で米価の下支えと農業経営支援の充実

我が国の平和と安定を守り抜く

- 自由、民主主義等の価値観を共有する国との連携強化
- あらゆる手段を尽くして拉致問題解決へ
- 周辺国の急激な軍拡や一方的な現状変更にも断固反対し、防衛力を強化

湖東・湖北の活性化

- 彦根城世界遺産登録の実現
- 彦根バイパスの早期事業化、米原バイパスの完成
- 多賀、神田、黒丸スマートインターチェンジの着実な整備
- 賤ヶ岳橋や御河辺橋の早期架け替え、御幸橋の拡幅
- 高時川、姉川、田川、余呉川、安食川等の河川整備の加速化
- 土地改良事業の推進
- ひこね国体に向けたインフラ整備の促進、スポーツの振興
- 湖東湖北へのデータセンター誘致を官民挙げて実施、実現へ

国からの交付金等の大幅増
彦根バイパス整備などを実現して参りました。

国でも、地元でも
結果を出して
参ります。



賢一郎の
けんいちろう

自民党

自民党 公認

公明党 推薦

つうの賢一郎	昭和40年	長浜の商店街に生まれる 長浜小、長浜西中、虎姫高、京大法学部卒	平成26年	国土交通大臣政務官	その他 自民党税制調査会幹事、自民党中小企業・小規模事業者政策調査会副会長、トラック運送振興議員連盟幹事長代理、税理士制度改革推進議員連盟事務局長、行政書士制度推進議員連盟事務局長、グラウンドゴルフ振興議員連盟、シルバー人材センター活性化議員連盟、滋賀県ハンドボール協会会長、(一社)ホッケーアカデミー滋賀理事長、滋賀県相撲連盟顧問 など
	平成 2年	自治省へ入省 佐賀県庁、岩手県庁、総務省課長補佐、ロンドン政治経済学院研究員、通産省課長補佐、内閣官房勤務、政治の道を志し退職	平成29年	財務副大臣	
	平成 17年	衆議院議員初当選(現在4期目)	令和元年	自由民主党幹事長	
			令和 3年	衆議院内閣委員長 内閣府、宮内府、デジタル庁などが所管する議案を審議する委員会の委員長	

- これまでの主な実績
- 国道8号線彦根バイパスの整備決定(40数年ぶり)
 - 国からの滋賀県へのインフラ関係交付金の大幅増(補正予算も含めここ5年間で約2倍に増加)
 - 学校の施設や福祉施設の耐震化推進
 - 姉川、高時川等の治水対策の着実な進展
 - 学校一人1台パソコンの実現
 - 多賀、黒丸、神田スマートインターの事業推進
 - 県内の公共下水道、土地改良施設の助成拡大
 - 中小企業等へのコロナ関係の給付金の実現 など

コロナ対策を強化

- 検査の拡充、医療ひっ迫の解消やワクチン接種の推進、コロナ患者受入れ病院や医療従事者に対する補償拡充、水際対策の強化、臨時の医療施設確保など、包括的な取り組みで対策を強化します。
- 事業者向けの十分な補償や、個人向け現金給付の再度実施、当面消費税5%減税を柱とする経済対策で、コロナ禍の暮らしを支えます。

格差と貧困の是正

- 充分生活できる最低賃金水準への引上げや、企業向け賃上げ喚起策などで、ふつうの人の暮らしが豊かになる経済政策へと転換します。
- 全ての労働者の雇用の安定と均等待遇、長時間労働の是正に取り組み、大企業の利益優先から、財政の再分配機能強化で消費を下支えします。

公平な税制を実現

- 金融所得の総合課税や、累進所得税制の見直し、無担保延滞なしの納税猶予特例制度の復活、納税の減免措置を創設します。
- 低所得層や中間層に過度な負担を強いることがない公平な税制を構築します。
- あらゆる生活者を将来不安から解放するため、住宅、教育、医療、保育、介護などに対する公的なサービスを大幅に拡充します。

エネルギー政策の転換

- 地球環境の危機を直視し、温暖化対策と脱炭素化を強力に推し進めます。地域特性を活かした再生可能エネルギーを基本とする分散型エネルギーへの投資を拡充します。
- 福島第一原発事故の教訓を忘れず、原子力エネルギーに依存しない社会を目指します。

立憲主義、法治主義を回復

- 集団的自衛権の行使容認、共謀罪、特定秘密保護法など立憲主義に反する法律を廃止し、日本国憲法の崇高な理念を守ります。
- 公文書の改ざんや破壊、隠ぺいを行った公務員、不正を指示した関係者に対する罰則を導入し、歪んだ行政を正します。
- 権力の私物化や数々の選挙買収、贈収賄事件をうやむやに終わらせず、真相を究明して政治の信頼を取り戻します。

いのちと暮らしを守る。

外交・安全保障

- 平和憲法の精神に基づき、総合的な安全保障の手段を追求し、アジアにおける平和創出のため、あらゆる外交努力を重ねます。
- 核兵器禁止条約の批准をめざします。
- 日米地位協定は米軍、軍人、軍属、その家族に対する国内法の原則順守、日本の米軍基地の管理権などを米国と協議し、見直しに取り組み基地所在地域の負担を低減します。

安心の防災・減災

- ダムだけに頼らない流域治水政策を実施し、被害が起きてからの対応のみならず、予防的な施策への積極的な取り組みを進め、地域の防災の取り組みを強化します。
- 風評対策の徹底、速やかな賠償、ならびに被災地の復興と産業発展に向けて、東日本大震災で残された多くの課題解決に全力で取り組みます。

子どもや教育へ投資を拡充

- 出産・子育て費用の公費負担を抜本的に拡充します。保育の充実をはかり、待機児童をなくし、安心して働ける社会を実現します。
- 子どもの医療費無料化、給付型奨学金の拡充、高校の学費無償化、大学等の学費大幅引き下げ、さらなる少人数学級を実現します。

農林水産業と琵琶湖を守る

- 農業者個別所得補償制度の復活・法制化、種子法の復活、新規参入者への積極的支援で、食の安全、食料自給率を向上させます。
- 4年前先導して成立させた琵琶湖保全再生法に基づき、更なる財源の確保と漁業資源の保護活用、担い手育成など法改正も視野に入れて対策を強化します。
- 生態系に配慮したうえで琵琶湖の水位操作規則を見直します。

差別のない自由公平な社会

- 子どもや障がいを持つ方の権利保障、ジェンダー平等社会、LGBTQ当事者を含む全ての人が差別されない、差別を許さないための法制度を整備します。
- あらゆるライフステージでの男女格差をなくし、選択的夫婦別姓の実現を目指します。

一緒に、変えよう。

国難のコロナ禍で確信したこと。

政治が嘘やごまかしを繰り返すと、国民の信頼を必ず失うこと。

現場を無視した非科学的な政策や、小出しの予算で課題は解決しないこと。

そして、政治は何よりも最優先で、国民のいのちと暮らしを守ること。

そのためには、大胆な政策立案と予算執行、消費税減税や手厚い補償給付など、思い切った英断を即行する権威と、誠実で信頼に足る政治が必要です。

皆さまの1票を、田島一成に……
どうぞよろしくお願い申し上げます。



たじま いっせい
田島一成
(59才)
立憲民主党公認 連合滋賀推薦 滋賀2区の会推薦

田島一成プロフィール

- ▶ 1962(昭和37)年6月15日 彦根市生まれ
- ▶ 市立旭森小、東中、県立彦根東高、中央大学卒、米国立カールトン大学留学単位取得、同志社大学大学院修士課程修了。
- ▶ 彦根青年会議所理事長・保護司、彦根市消防団員
- ▶ 彦根市PTA連絡協議会会長
- ▶ 彦根市議会議員(2期)、滋賀県議会議員(1期)。

2003(平成15)年 衆議院議員滋賀2区で初当選(4期)。

- ▶ 元環境副大臣
- ▶ 立憲民主党滋賀県総支部連合会代表
- ▶ 家族：妻・長男・次男・両親の6人家族
- ▶ 趣味：トライアスロン(アイアンマンびわ湖5回完走) マラソン(視覚障がいランナー伴走) 茶道(石州流大老派)・書道・料理

投票日は10月31日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、
10月20日(水) から 10月30日(土) までです。
(公示日の翌日) (選挙期日の前日)

(投票方法) ○小選挙区選出議員選挙では候補者名を
○比例代表選出議員選挙では政党名
それぞれの投票用紙に書いて投票してください。